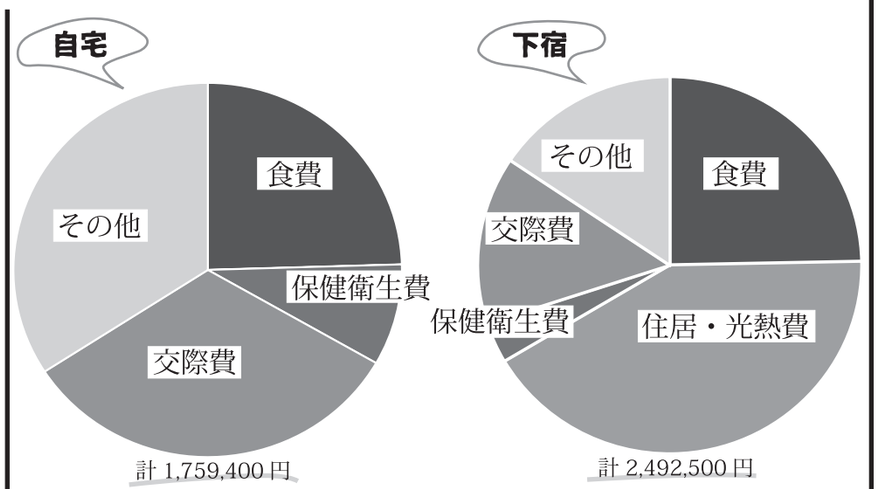
貧乏でも大学生していいですか？

大学生って生きているだけでもお金がかかる。教科書を買って、外食して、服を買って、サークルに行った後は飲み会に行って……。う〜ん、バイトで稼ごうにも学業と遊びを両立させるためにはどうしても働ける時間に限界があるなぁ。毎回リツイートしたのに前澤社長からも 100 万円もらえなかったし……。よし、お金の使い道を考え直そう。まずは食費を節約して、短期バイトで効率よく稼いで、なるべくお金のかからないデートプランを立てて……。なんだかいけそうな気がしてきたな、やってみるか！



＜独立行政法人 日本学生支援機構「学生生活調査」／平成 18 年度＞

全ての費用において実家暮らしのコスパが圧勝した。まず、当然ながら実家暮らしでは家賃が一切かからない。また家族のおかげか食費も一人暮らしの３分の１ほどに抑えられていて、実家暮らしの圧倒的優位は揺るぎない。おまけにその他日常の費用まで一人暮らしの方が多くかかり、実家暮らしがいかに安上がりかがよくわかる。交際費ももちろん一人暮らしの方が多くかかるので、一人暮らしに勝ち目はないのだろうか？　しかし、実家暮らしと違って自由な時間が多い分遊べる時間も長く、そのことが額の増加につながっているのだと思えばある意味一人暮らしの勝ち。というか遊びたい盛りの大学生にとってはこの一点で一人暮らしの完全勝利！

一週間〇〇

大学生になると食費がかかる。朝は食べなくなるくせにエンゲル係数は右肩上がり。よし、外食、コンビニ、自炊のどれかに絞り一週間過ごして

コスパを比べてみよう！

外食　9702 円

財力のない大学生がこんな生活をしてはいけません！

よりどりみどりで一切不自由のない豪遊生活……というわけにもいかずチェーン店を巡る。それでも出費はかさみ、刻々と薄くなっていく財布につられて自分の意識まで薄れてくる。食事中だけはそんな悩みを忘れられるけれど、その後にはいっそう薄くなった財布が待っている。その苦しみから逃れるために次の外食でプチ贅沢をしてその出費に心を痛めて……の無限ループから抜け出せない。

昼：カレー　490 円
夜：チキンフィレオセット　650 円

コンビニ　7872 円

不味くはないけど美味しくはない

普段から一週間のうち半分はコンビニ食を食べる俺にとってなんら苦しいところはない、そう思っていた。しかし、毎食それというのはお財布的にも味的にも苦しかった。来る日も来る日も加工されたお米にお肉、微妙においしくないパン。新鮮な野菜や自分で焼いたお肉が食べたい、そんな気持ちが自然と湧いてくる。となるとコンビニ食を続ければ自然と自炊したくなって健康的な生活が送れるかも、やったね！

昼：おにぎり・サンドイッチ　494 円
夜：焼肉弁当・サラダ　850 円

自炊　3875 円

この生活を続けたら友達減りそう。

最初は毎回料理をしなきゃいけないことがプレッシャーだったけれど、元々料理は好きだったから割といけた。なにより丁寧な暮らしをしている自分に酔える。節約にもなるし健康的だしいいこと尽くめ？　でも友達とご飯を食べにいけないのは辛かった。楽しそうにお店の相談をする横でそそくさと帰る私を待っているのは昨日作り置きしたキーマカレー……。

昼：カルボナーラ・スープ　243 円
夜：キーマカレー・サラダ　335 円

バイトスル

これ以上節約したくない……。いくら出費を抑えてもお金は出ていくし、これ以上 350 円の牛丼は嫌だよ……。そうだ、バイトしよう。稼いじゃえばひもじい思いをする必要もないじゃん！

さっそく単発バイトに登録しなきゃ！

イベントバイト

労働時間 7 時間 30 分
給料 8840 円

お金はない、でも遊びたい……。そうだ、イベントバイトに応募しよう。さっそく登録をすると、なんと某国民的アイドルグループ○のライブスタッフ募集が！　チケット争奪に参加しなくていい上にお金もらってライブ観れるとか**神バイトか！？**

そして迎えた当日。目を輝かせて業務内容の説明を受ける僕に渡されたのは“チケット確認のマニュアル”だった。えっ、会場内じゃないの……？「チケット拝見しま～す……」寒空の下、チケットを確認する声が虚しく響きわたる。**僕の心は大嵐が過ぎ去ったあとのように荒涼としていた……。**

ピッキングバイト

労働時間 4 時間
給料 5200 円

冬のある日、明大前駅に降り立つ。「迎えが行きますので」。そう言われてここへ来たが、**約束の時間になっても誰も来ない。**仕方なく直接現場へ歩いていくことに。現場に到着すると作業着が渡され、荷物の仕分け作業に取りかかる。**正直言うと辛かった。**単純作業であるため時間の経過が極端に遅く感じる。さらに高井戸、和泉、永福、何度も同じ住所を見ているからか「この字ってこんな形だったっけ」と、ゲシュタルト崩壊が起きる。

大変だったけれど宅配屋さんの苦労を味わうことができた。特に再配達は運ぶ方も仕分ける方も大変だ。**みんな気をつけような。**

Uber Eats

労働時間 2 時間 30 分
給料 2695 円

最近よく目にする、街中を颯爽と駆け抜けるリュックを背負った自転車。**現代人感っぽくてかっこよくない？**　ってことで Uber Eats を始めることにした。自転車を漕ぎ始めて 30 分、何も依頼が来ない。

このままではただサイクリングしてるだけになる、と焦ったところで最初の依頼が。お店と家の距離は 500m。**えっ近いじゃん自分で買いに行こうよ、**と思いながらハンバーガーを届ける。その後、時折入ってくる依頼をゲーム感覚でこなすこと 2 時間、疲れたので帰ることにした。夜ご飯どうしよう、**作るのも買いに行くのもだるいしUber しちゃうか。**

ワンコインデート

オープンカーでドライブ、高級ホテルでディナー、4℃をサプライズ……。デートはお金をかけないとできないの？　いやいや、できる早大生ならばアイデアで勝負しないと。

ここだけの特別なデートプラン、ご提案します。

!START!

草ランチ

今日は気になっていた先輩とのデート！　一週間前から服考えて朝は 2 時間かけて準備して楽しみにしてたのに……。最初に連れてこられたのは真冬の公園。おもむろに足下の草をむしって食べ始める先輩、えっデートしょっぱなに野草がランチ？「オーガニック野菜だよ！」ってただの公園の草だろ。笑顔で草を差し出してくる先輩を断れなくて一口だけかじった。

苦い。私の心も苦いよ。

裁判所

女が男に惚れる部分ってどこだと思う？　そんなの頭の良さに決まってる。教養ある男は女を裁判傍聴へ連れて行くのさ。見ろよ、この何もわかっていなさそうな顔を。これは一流大学法学部に通う俺が解説してやるしかないな。ほら俺が刑事訴訟法を語っている間もずっと黙ってる。声も出ないくらいに感動したのか？　教養ない女を率いる

俺、最高にかっこいい。

ペヤングディナー

ほらできたよ、ってペヤング渡されても……。この人正気かな、初デートのディナーがカップ焼きそばで自信満々でいられる神経が怖い。柔らかめが好きなんだよねとか謎のこだわりマジでいらない。聞いてないし。別にホテルのコースとか求めてないよ？　最悪サイゼならまだ考えたよ？　でもさ、200 円のインスタントはないでしょ。男子高校生のおやつじゃないんだから。

１００年の恋も、３分で冷めた。

早く家に帰りたい……。

!GOOOOOOAL!

俺はデートに金をかけない主義。だって愛は金で買えないっていうだろ？　だったら金を使うだけ無駄でしょ。さらに裁判傍聴だってペヤング食べるのだって俺の趣味と日常。ありのままの俺を見せることでさらに仲が深まる。まさに一石二鳥……のはずだった。実際は裁判傍聴の辺りから怪しかったんだ、彼女の機嫌が悪くなった気がして。その後ペヤングを一緒に食べたんだけど、余計に悪化。帰る時には遠い存在になっていた気がしたよ。二度と会えないのかな

……って。正直言って少しだけ後悔してる。